

## 「第 104 回高校野球選手権島根大会 v s 益田翔陽高校」

朝からの雨の影響で予定より約 2 時間遅い 16 時に始まった試合は、津和野、益田翔陽の両エースの投げ合いで 1 点争う接戦となりました。

### 【試合概要】

最初に試合が動いたのは 4 回表、2 死一二塁からライト前適時打で翔陽が 2 点を先制。

津和野は 5 回裏に、中島のセンター前ヒットから始まり、土手・松本の二塁打などで一挙 3 点を奪い逆転に成功する。この時は、津和野の応援席も大盛り上がり。

その後、6 回表に翔陽に 1 点を返され 3 - 3 の同点になると、その後は息詰まる投手戦になった。

決着がついたのは延長 12 回。表の翔陽の攻撃で、2 死二塁から 1 番打者にしぶとくレフト前に運ばれ 3 - 4 となる。何とか追いつきたい津和野は、その裏の攻撃で 2 死二塁と一打同点の場面を作るが、最後の打者が倒れ、延長 12 回の試合に終止符が打たれた。

津和野エースの岡は延長 12 回を 1 人で投げ抜き、9 奪三振を奪うなど、粘りの投球を見せたが、あと一步の所で及ばなかった。



なお、この試合には 3 年生の希望者 29 名が応援に駆けつけ、保護者の方や地域の方と一体となった応援をすることが出来ました。ご声援頂き、ありがとうございました。